

令和2年度に実施した 新型コロナウイルス感染症対策事業を紹介します

村民向け

特別定額給付金事業 11億1,665万5千円

新型コロナウイルス感染症拡大防止に留意しつつ、家計への支援を行うことを目的に、村民一人につき10万円を給付しました。

恩納村水道料金助成事業 3,111万円

新型コロナウイルス感染症拡大により影響を受けた世帯及び事業所等に対して経済的負担を軽減するために、水道料金の基本料金分6か月（6月～11月分）を免除しました。

村民向け商品券発行事業 1億1,661万3千円

村民に対し、村内事業所で利用できる商品券（10,000円分）を発行し、村民の生活支援、消費喚起及び村内経済の活性化を図りました。

新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業 291万4千円

新型コロナウイルスワクチン接種に必要な体制を実際の接種より前に整備しました。

任意予防接種助成費 29万1千円

新型コロナウイルス感染症と季節性インフルエンザ症状が酷似していることから、1歳から中学生まで季節性インフルエンザ予防接種費を助成しました。

新型コロナウイルス感染症対策費 551万2千円

感染症対策に係る消耗品等。災害時避難所屋内での集団生活における被災者の感染防止及びプライバシー確保のためワンタッチパーティション等を購入しました。

教育・子育て関連

学校保健特別対策事業費補助金 639万8千円

学校の判断で感染症対策や学習保障等に必要な取り組みを迅速かつ柔軟に実施するための経費を支援しました。

GIGAスクール端末導入事業 6861万8千円

国が進めるGIGAスクール構想に係る1人1台PC端末の実現。

学習支援ソフト使用ライセンス料 935万円

GIGAスクール構想に伴う学習支援ソフトのライセンス使用料。

学校臨時休業対策 61万4千円

新型コロナウイルス感染症の影響を受けた学校給食調理業者に対し、衛生管理の徹底・改善を図るために補助を行った。また、臨時休校に伴う保護者への給食費を返還するために要した費用。

村在住高校生就学支援緊急助成金 1,520万円

新型コロナウイルス感染症対策に伴い、高等学校の臨時休校及び保護者の長期休業等に対し、「緊急的保護者支援」として、村内在住高校生を持つ保護者に対し、経済的負担軽減を図りました。

密集軽減のための輸送能力増強事業 542万2千円

学校再開に向け、3密の状況を回避するためスクールバスを増便し、着座間隔を広くしました。

緊急的子育て支援（給食費負担軽減） 2,865万6千円

村内在住の小学生のいる世帯に対し、一定期間の学校給食費負担を軽減し、「子育て世帯」への緊急的経済支援を行いました。

子育て世帯臨時特別給付金事業 1,816万3千円

児童手当を受給する世帯に対し、臨時特別の給付金として対象児童一人につき1万円を給付しました。